

木葉小便り

令和6年1月26日(金)発行
文責 校長 吉野 新吾



雪の日の運動場から(1/24)

「夢」をもとう!

日本で活躍する木葉校区にゆかりのある方々から学校に色紙をいただきました。

写真左は、木葉小校区在住で漫画「あさりちゃん」の作者、室山まゆみさんからのものです。

また、写真右は、阪神タイガースの大竹耕太郎選手からのものです。校区に縁があり、幼い頃から木葉小学校の運動場で

キャッチボールなどをして遊んだ経験があるとのことでした。

木葉小の“本物に触れる・出会う”取組として、子供たちの夢につながるものであって欲しいと思います。学校正面玄関に展示していますので、来校の際にぜひご覧ください。

大丈夫ですか?

“心のアンケート”を12月に実施しました。その中の「家庭で自由に使える情報通信機器」の項目での調査結果を以下に示します。

スマートフォン、携帯電話を持っている(全204人)	スマホ(77人) 携帯電話(25人)
家庭でのルールがある(3~6年)	ある(72%) ない(28%)
「22時~5時まで使わない」が守れている(3~6年)	○(37%) ×(63%)
フィルタリングを付けている(3~6年)	○(29%) ×(71%)

木葉小の半数ほどの子供たちもスマートフォン、携帯電話を所持しているという時代です。その中で、「ルールを守る」「フィルタリングを付ける」は約30%の家庭しかできていないという結果でした。

また、「22時~5時まで使わない」の項目を見ても、ゲームを含めたメディア時間も気になるどころです。1日2時間以上ゲーム等をする子は、学校の1年間の授業時間を超えます。つまり、授業よりもゲーム等を多くやっているということになります。

メディア漬けの家庭生活に危機感を感じます。家庭内での指導は、家庭に任せられるしかありません。「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有する(教育基本法)」とあります。



子供の姿を見に来てください(学習発表会)

地域と共にある木葉小学校でありたいと常に考えています。コロナ禍で控えていた学習発表会を本年度は地域に公開します。学校は子供たちの姿で評価されるべきだと考えます。子供たちの学びの姿をご覧いただきたいと思います。お待ちしております。詳しくは、チラシを区長便で地区ごとに回覧しますので、確認をお願いします。

日時 2月16日(金)9:00~11:00 **会場** 木葉小学校体育館

